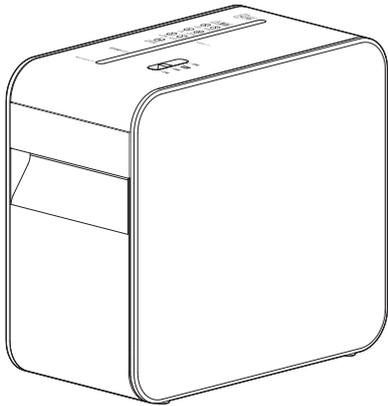


取扱説明書(WEB)

パーソナルシュレッダー シズカット

型番:P7HC-35E/P4HM-35E/KP7HC-35E/KP4HM-35E [室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

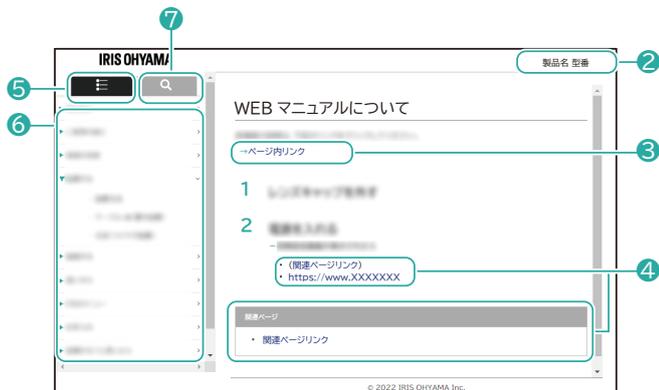
- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に	7
安全上の注意.....	7
使用上の注意.....	10
確認と準備	12
各部の名称.....	12
操作部.....	13
細断する	14
細断が途中で止まったら.....	18
細断くずを捨てる	21
細断くずを捨てる.....	21
お手入れ	22
お手入れの時期・方法.....	22
本体のお手入れと保管.....	23
紙感知センサー・ごみ捨てセンサー.....	24
カッター.....	25
こんなときは	26
故障かな?と思ったら.....	26
別売品・消耗品について	28
別売品・消耗品について.....	28
その他の情報	29

廃棄について.....	29
仕様.....	30
保証とアフターサービス.....	31
保証規定.....	32
お問い合わせ.....	33

ご使用前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P9](#)

図記号の意味

 注意を促す記号です。	 禁止を示す記号です。	 必ず行うことを示す記号です。
---	---	---



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

	<ul style="list-style-type: none">電源プラグのほこりは乾いた布で定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none">お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none">ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">電源コードを束ねて通電しない 過熱して火災・やけどの原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。電源コードを傷付けない持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードが破損したときは、修理専用コール P33 ( 電話をかける) へお問い合わせください。

	<ul style="list-style-type: none"> ・コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない 火災の原因になります。 ・交流 100V 以外では使わない 火災・感電の原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P33 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など) 引火して火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、火の気のあるもの(たばこ・線香など)、可燃性のもののそばで使わない 火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや取り扱いに不慣れな方に使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない 感電・やけど・けが・重大事故の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・不安定な場所に置かない 転倒・落下して、けが・物品の破損の原因になります。 ・上に乗ったり、物を置いたりしない けが・物品の破損の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・投入口や排出口に物や手を入れない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・髪の毛を投入口に近づけない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
  	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の裾やネクタイなどを投入口に近づけない ・ネックレスなどのアクセサリーを投入口に近づけない 細断部に引き込まれるおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・細断部に触れない けがの原因になります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、細断スイッチを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 <p>〔異常の例〕</p> <ul style="list-style-type: none"> - 異常な音やにおいがする - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 運転中、時々電源が切れる - 触れるとピリピリ電気を感じる <p>➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P33 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。</p>
 <p>水始め禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水回り、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない ・ 本体を水につけたり、水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
 <p>注意</p>	<p>誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。</p>
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 火災・感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ シュレッダー以外の用途に使用しない 異常動作・火災の原因になります。 ・ 布や紙、ビニール袋などで覆ったりふさいだりして運転しない ・ ほこり、粉じんの多い場所では使用しない 過熱して火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動するときはダストボックスが外れないように注意する けがの原因になります。

使用上の注意

- ・ 最大細断枚数・定格細断枚数・定格時間内で使用してください。
 - 本製品の定格時間(連続で使用できる時間)は 10 分です。それ以上の連続使用はしないでください。
 - また、連続使用後は必ず 1 時間以上休止してください。

一度に細断できる最大枚数 (最大細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	P7HC-35E KP7HC-35E	: 7 枚以内
		P4HM-35E KP4HM-35E	: 4 枚以内
連続して細断できる枚数 (定格細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	P7HC-35E KP7HC-35E	: 5 枚以内
		P4HM-35E KP4HM-35E	: 3 枚以内

- ・ 次のようなことはしないでください。
 - 本製品以外のダストボックスを使用する
 - 必要以上に逆転させる
 故障の原因になります。
- ・ クリップ・ピン・ステープラー(ホチキス)の針など付けたまま細断しないでください。
- ・ 次のような物はいれしないでください。
 - フィルム・OHP シート・ポリ袋・その他のビニール類など
 - CD・DVD・その他のディスクや磁気カード・IC カードなど
 - 送り状・封筒・ふせん・その他の粘着テープやシール類など
 - カーボン紙・感熱紙・タック紙・新聞紙・雑誌類など
 - 複数に折った紙・リングで綴じられている紙・湿った紙・ラミネートされた物など
 故障の原因になります。
- ・ 細断の途中で止まったまま放置しないでください。故障の原因になります。
- ・ 細断くずは、ダストボックスいっぱいまでためないでください。性能の低下や故障の原因になります。
- ・ 使用中、本体が温かくなりますが、異常ではありません。すぐに使用しない場合は、細断スイッチを「停止」にしてください。
- ・ 台所など、湿気や油煙の多い場所では使用しないでください。長期間そのような場所で使用すると、ほこりが内部に付着して、取りきれないことがあります。
- ・ 直射日光やエアコン・暖房機器の温風が当たらないところに設置してください。変形・変色したり、誤動作したりする場合があります。
- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

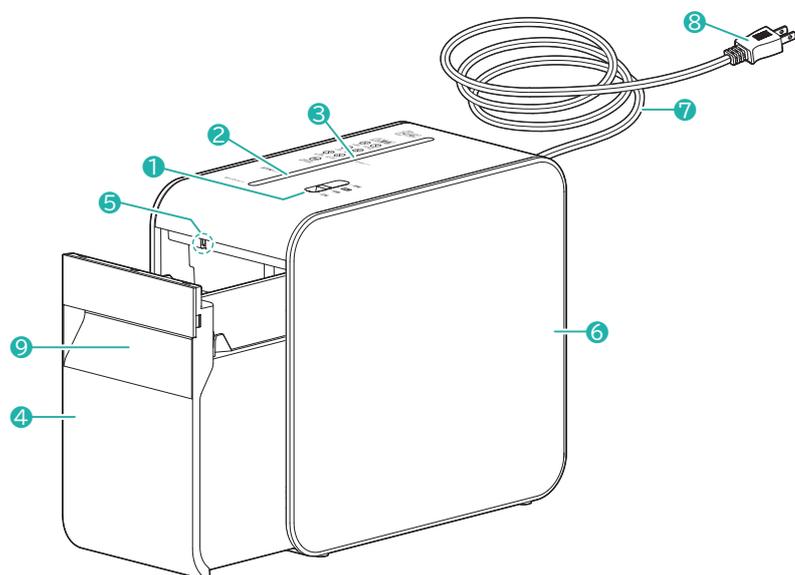
モーターの保護装置について

- ・ 過負荷をかけた長時間使用などにより、モーターに負荷がかかって異常に温度が上昇すると、細断を中断します。保護装置がはたらいたときは、細断スイッチを「停止」にして電源プラグを抜き、モーターの温度が下がるまで約1時間待ってから使用してください。

- ・ 本製品は出荷前に細断テストを行っています。細断テスト後は細断くずの除去を行っていますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送中に落下し、ダストボックスや本体に残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

確認と準備

各部の名称

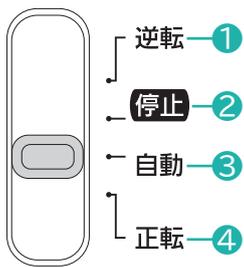


- ① 細断スイッチ
- ② 投入口
- ③ 紙感知センサー(投入口中央)
- ④ ダストボックス
- ⑤ ダストボックススイッチ
- ⑥ 本体
- ⑦ 電源コード
- ⑧ 電源プラグ
- ⑨ 細断ランプ

関連ページ

- ・ [操作部 P13](#)

操作部



① 逆転

紙の投入の有無に関係なく、カッターが逆転します。

紙感知センサーが紙を検知しない状態が 10 分続くとカッターの回転が停止し、細断ランプが消灯します。

紙が詰まったときに使用します。

② 停止

細断が終わったらこの位置にセットしてください。

移動したり、細断くずを捨てる時は必ずこの位置にセットしてください。

③ 自動

紙を投入すると自動的に細断が始まります。

細断が終了すると、自動的に停止します。

④ 正転

紙の投入の有無に関係なく、カッターが回転を続けます。

紙感知センサーが紙を検知しない状態が 10 分続くとカッターの回転が停止し、細断ランプが消灯します。

紙が詰まったときなどにも使用します。

関連ページ

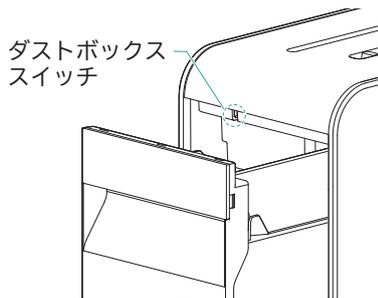
- ・ [各部の名称 P12](#)

細断する

ダストボックスが正しくセットされていることを確認し、水平な安定した場所に置く

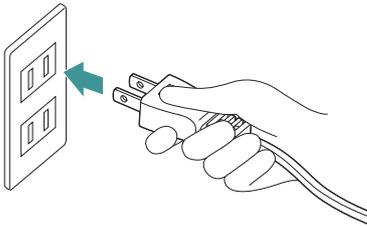
本体にダストボックスが正しくセットされていないと、ダストボックススイッチが入らないことがあります。
ダストボックスが本体奥まで正しくセットされていることを確認してください。

1



電源プラグをコンセントに差し込む

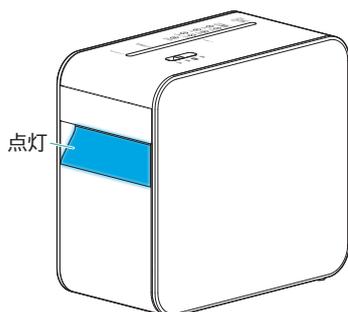
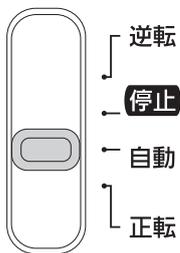
2



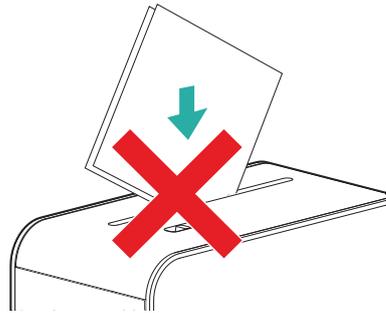
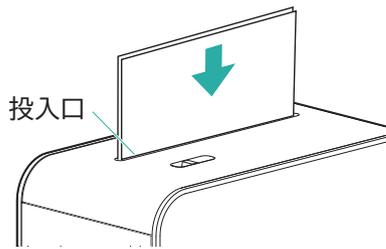
細断スイッチを「自動」にセットする

- ・ 細断ランプが「青色」に点灯します。

3

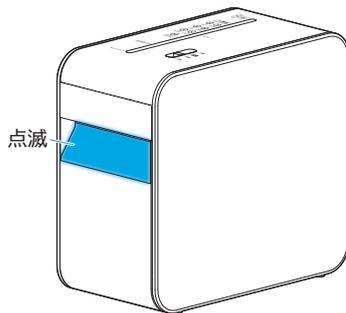


紙を上から真っすぐ投入口の中央に入れる



4

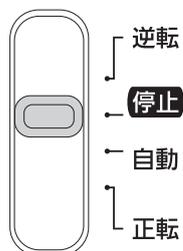
細断中は細断ランプが「青色」に点滅します。



細断が終了すると、カッターの回転が自動的に停止します。

使い終わったら、細断スイッチを「停止」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

細断スイッチを「停止」にすると細断ランプが消灯します。



5

- 10 分間動作しないと、細断ランプが消灯します。(待機状態は継続します)
再び紙を投入すると、細断を再開します。
- 正転・逆転中も紙感知センサーが紙を感知しない状態が 10 分続くとカッターの回転が停止し、細断ランプが消灯します。

一度に細断できる最大枚数 (最大細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	P7HC-35E KP7HC-35E	:7 枚以内
		P4HM-35E KP4HM-35E	:4 枚以内
連続して細断できる枚数 (定格細断枚数)	A4 コピー用紙(64g/m ²)	P7HC-35E KP7HC-35E	:5 枚以内
		P4HM-35E KP4HM-35E	:3 枚以内

- ・ 紙の細断能力は、紙質、湿度などにより変わります。
- ・ 紙を斜めに投入すると、紙詰まりなどのトラブルの原因になります。必ず真っすぐに投入するように注意してください。
- ・ 連続投入を避け、確実に細断しきってから次の紙を投入してください。
- ・ 投入口中央の紙感知センサーを通らないと、細断は始まりません。
- ・ 連続使用は 10 分以内にしてください。連続使用後は必ず 1 時間程度休止してください。
- ・ 細断できるのは紙のみです。コピー用紙以外(名刺、厚紙、はがきなど)は 1 枚ずつ投入してください。
- ・ 細断できる紙のサイズは、A4 以下です。
- ・ クリップ・ピン・ステープラー(ホチキス)の針などを付けたまま細断しないでください。
- ・ 細断中は本体が温かくなりますが、故障ではありません。

カッターが動かないときは、モーターの保護装置がはたらいているか、ダストボックスが正しくセットされていない場合があります。

モーターの保護装置がはたらいた場合は、細断スイッチを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。モーターの温度が下がるまで、1 時間以上お待ちください。ダストボックスが正しくセットされていないときは、正しくセットしてください。

※それでも運転しない場合は、[修理専用コール P33](#) (☎ [電話をかける](#))までお問い合わせください。

－オートクリーニング

細断終了後、自動で清掃運転(逆転・正転)し、カッターの汚れを落とします。

細断ランプが「青色」に点滅します。

－オートリバース

一度に大量の紙を入れたり、斜めに紙を入れると、自動的にカッターが逆転して停止します。

そのようなときは、紙の枚数を減らして、真っすぐ投入し直してください。

関連ページ

- ・ [細断が途中で止まったら P18](#)

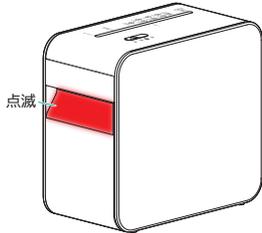
- [細断くずを捨てる P21](#)

細断が途中で止まったら

— 細断ランプが「赤色」に点滅して停止した

細断くずがいっぱいになってごみ捨てセンサーがはたらいているか、紙が詰まって細断が停止しています。

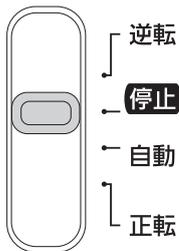
次の手順にしたがって、細断くずを捨てる、または紙を取り除いてください。



細断くずがいっぱいの場合

オートリバース後に停止したら、速やかに細断スイッチを「停止」にする

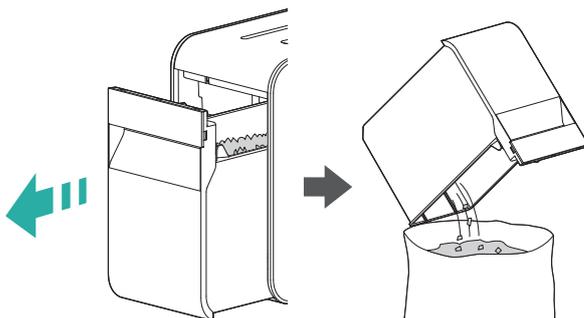
1



ダストボックスを引き出し、細断くずを捨てる

細断くずが飛び散らないように気を付けて引き出してください。

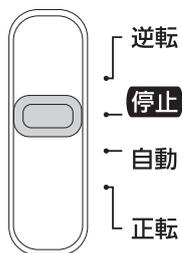
2



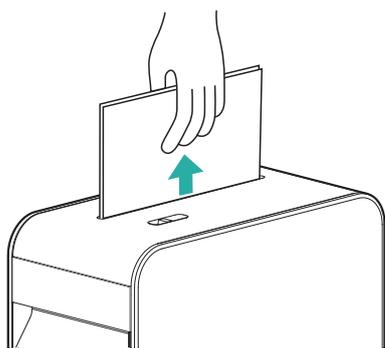
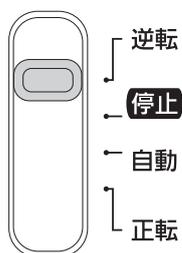
細断くずを捨てるときは、必ず細断スイッチを「停止」にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

紙が詰まった場合

1 細断中に停止したら、速やかに細断スイッチを「停止」にする



2 細断スイッチを「逆転」にして、詰まった紙を取り除く



- 紙を取り除きにくい場合は、無理に引っ張らず、左右にゆすりながら少しずつ引き抜いてください。
- カッターの回転が止まる場合は、細断スイッチの「逆転」⇄「正転」を何回か繰り返してください。

— 細断が途中で停止し、細断スイッチを「正転」または「逆転」にしても動かない

モーターの保護装置がはたらいて停止しています。

細断スイッチを「停止」にして電源プラグをコンセントから抜き、モーターの温度が下がるまで放置してください。

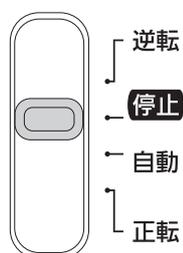


- 約 1 時間放置した後、電源プラグをコンセントに差し込み、再度操作してください。
- それでも動作しないときは、[修理専用コール P33](#) (☎ [電話をかける](#)) へお問い合わせください。

— カッターが動かない

本体にダストボックスが正しくセットされていない場合、ダストボックススイッチが入らないことがあります。

- 細断スイッチを「停止」にしてから電源プラグをコンセントから抜き、ダストボックスを本体奥まで正しくセットしてください。



ダストボックスをセットし直すときは、必ず細断スイッチを「停止」にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

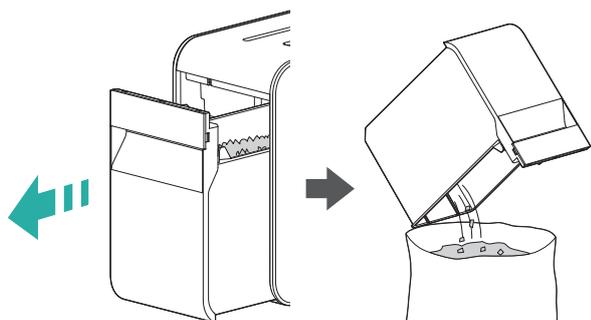
関連ページ

- [細断する P14](#)

細断くずを捨てる

ダストボックスを本体から取り出し、ダストボックス内の細断くずを捨てる

- ・ ダストボックスの 8 分目程度まで細断くずがたまったら、細断くずを捨ててください。
- ・ 紙粉が飛び散らないように注意してください。
- ・ 本体内部に細断くずが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。



細断くずを捨てるときは、必ず細断スイッチを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

お手入れ

お手入れの時期・方法

お手入れ時期	お手入れ箇所	お手入れ方法
1 月に 1 回程度	本体・ダストボックス P23	汚れの拭き取り
	カッター P25	お手入れシート、潤滑油
	紙感知センサー・ごみ捨てセンサー P24	汚れの拭き取り

各お手入れの説明については、上記のリンクをクリックしてください。



- ・ カッター以外のお手入れは、必ず細断スイッチを「停止」にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、スプレー（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

本体のお手入れと保管

ー 本体・ダストボックス

水でぬらしてかたく絞ったやわらかい布で拭いてください。

- ・ 内部に細断くずなどが飛び散っているときは、掃除機などで吸い取ってください。
- ・ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、洗剤分が残らないように、かたく絞った布などで拭き取ってください。



ー 保管

長期間使用しないときは、ポリ袋などがかぶせて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所で保管してください。



注意

- ・ 必ず細断スイッチを「停止」にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、スプレー（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

関連ページ

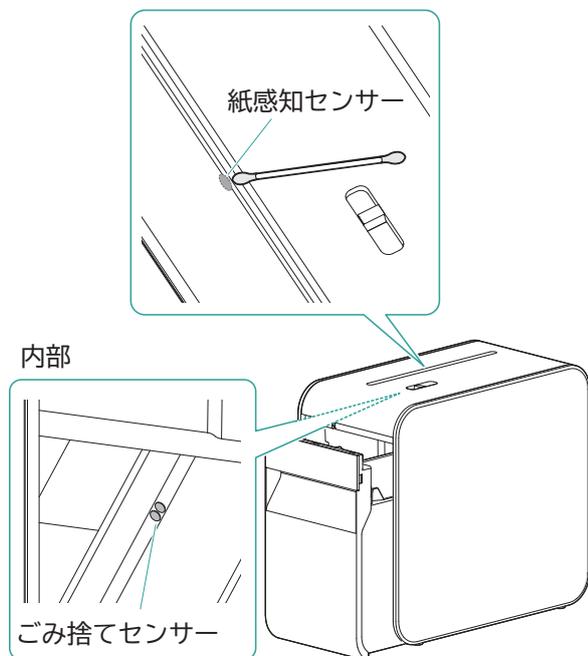
- ・ [お手入れの時期・方法 P22](#)
- ・ [紙感知センサー・ごみ捨てセンサー P24](#)
- ・ [カッター P25](#)

紙感知センサー・ごみ捨てセンサー

—紙感知センサー・ごみ捨てセンサー

綿棒などで汚れを拭き取ってください。

- ・ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた綿棒などで拭いた後、洗剤分が残らないように乾いた綿棒などで拭き取ってください。



- ・ 必ず細断スイッチを「停止」にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、スプレー（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

関連ページ

- ・ [お手入れの時期・方法 P22](#)
- ・ [本体のお手入れと保管 P23](#)
- ・ [カッター P25](#)

カッター

– アイリスオーヤマ製シュレッダー用簡単お手入れシート SMS06 (別売)を使用する場合

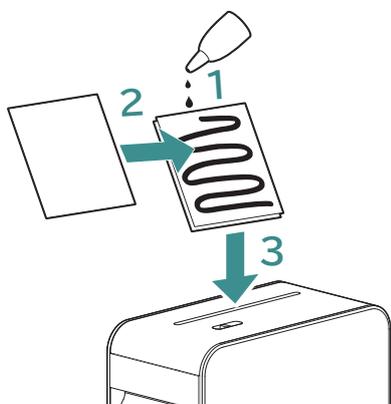
アイリスオーヤマ製シュレッダー用簡単お手入れシートを細断してください。

細断すると、潤滑油が行き渡り、動作を滑らかにします。

購入はこちら

<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=SHOSAI&SID=H530660>

– コピー用紙を使用する場合



1 コピー用紙を 1～2 枚重ね、1 番上の用紙にミシン油を塗る

2 ミシン油を塗ったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を 1 枚重ねる

3 細断する



- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジ、スプレー（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）は使用しないでください。破損や故障の原因になります。

関連ページ

- ・ [お手入れの時期・方法 P22](#)
- ・ [本体のお手入れと保管 P23](#)
- ・ [紙感知センサー・ごみ捨てセンサー P24](#)

こんなときは

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

お問い合わせについては「[シュレッターに関するよくあるお問い合わせ](#)」でもご確認いただけます。

－ 細断しない

→電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→細断スイッチが「停止」になっていませんか？

細断スイッチを「自動」にセットしてください。

→ダストボックスは正しくセットされていますか？

ダストボックスを正しくセットしてください。

－ 細断スイッチを「自動」にして、紙を投入しても細断しない

→投入物が紙感知センサーを通過していない

投入物は投入口の中央を通るように真っすぐ入れてください。

→半透明の紙(トレーシングペーパーなど)を投入していませんか？

紙を折りたたんで投入するか、不透明の紙と重ねて投入してください。

→紙感知センサーが汚れている

細断スイッチを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、綿棒などで投入口の紙感知センサーをお手入れしてください。(→[お手入れ 紙感知センサー・ごみ捨てセンサー P24](#))

－ 細断が途中で停止し、細断スイッチを「正転」または「逆転」にしても動かない

→モーターの保護装置がはたらいて停止しています

細断スイッチを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜いて 1 時間以上放置してください。

約 1 時間放置した後、使用してください。(→[細断する P14](#))

－ 細断が終了しても停止しない

→紙感知センサーに紙粉やほこりが付いていませんか？

紙感知センサーをお手入れしてください。(→[お手入れ 紙感知センサー・ごみ捨てセンサー P24](#))

→オートクリーニング機能がはたらいています
清掃運転(逆転・正転)が終わると停止します。

－ひんぱんにモーターの保護装置がはたらく

→カッターが汚れています
カッターのお手入れをしてください。(→[お手入れ カッター P25](#))

－細断が途中で停止する

→紙詰まりを起こしていませんか？
細断スイッチを「逆転」にして、詰まった紙を取り除いてください。(→[細断が途中で止まったら P18](#))

→クリップなどの金属物や異物がカッターにかみこんでいませんか？
詰まった物を取り除いてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P33](#)( [電話をかける](#)) へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ P33](#)

別売品・消耗品について

別売品・消耗品についてはお買い上げの販売店または[アイリスプラザ](#)でお買い求めください。

アイリスプラザのサイトでは、「検索ボックス」に「型番」を入力して検索してください。

[シュレッダー 簡単お手入れシート](#)

[SMS06](#)



その他の情報

廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

仕様

型番	P7HC-35E KP7HC-35E	P4HM-35E KP4HM-35E
製品質量 (電源コードを含む)	5.2kg	
細断サイズ	約 4mm×約 25mm (クロスカット)	約 2mm×約 11mm (マイクロクロスカット)
細断速度(50/60Hz)	約 2.2m/分	
定格細断枚数※2	5 枚※1	3 枚※1
最大細断枚数※2	7 枚※1	4 枚※1
外形寸法 (スイッチ、電源コード含まず)	幅 177×奥行 345×高さ 325mm	
ダストボックス容量	9.5L	
電源コード長さ	約 1.5m	
定格電源	AC100V、50/60Hz	
定格消費電力(50/60Hz)	90W	80W
待機電力	0.5W	
投入幅	220mm(紙投入口)	
定格時間	10 分	

※1:A4 コピー用紙(上質紙 64g/m²)

※2:ご使用の環境により細断枚数が 1、2 枚減ることがあります。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

－保証期間

保証期間は、保証書(かんたん操作ガイド)に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内においても無償保証の対象外になる場合があります。詳しくは[保証規定 P32](#) を参照ください。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P33](#) (☎ [電話をかける](#)) にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P33](#) (☎ [電話をかける](#)) にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P33](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=KAISO&CID=5457>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>